

様式第3号（第4条関係）

会議録

1 附属機関等の会議の名称

令和5年度第2回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会

2 開催日時

令和6年2月29日 木曜日 13時30分から14時20分まで

3 開催場所

丹波篠山市役所第2庁舎3階 2-301・302 会議室

4 会議に出席した者の氏名

(1) 委員（敬称略、順不同）

会長 中西幸治 副会長 泉より子

小林直美 垣内正幸 高森俊広 近成真介 熊谷美鈴 高橋典子

小野田弘子 小林初美 二階堂重昭

(2) 執行機関

事務局 辻川かおり 玉田誠二 大西由樹

5 傍聴人の数

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議資料の名称

- ・令和5年度第2回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会次第
- ・令和5年度丹波篠山市あいさつ運動市民委員会委員名簿
- ・丹波篠山市あいさつ運動市民委員会設置要綱 ほか
- ・令和5年度あいさつ運動啓発事業について
- ・令和6年度あいさつ運動啓発事業について

9 会議の概要

(1) 開会 13時30分

(事務局)

ただいまから令和5年度第2回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会を開催します。

本委員会は、丹波篠山市あいさつ運動市民委員会設置要綱第4条第2項において過半数の出席がなければ会議を開くことができないと定められています。本日は、委員16名中11名にご出席いただいておりますので成立しています。

また、丹波篠山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する条例に基づき、本委員会は公開で行います。会議録は要点筆記方式で、後ほどホームページで公開させていただきます。

(2) 会長あいさつ

こんにちは。お忙しい中、本委員会にご出席いただきありがとうございます。

あいさつ運動市民委員会から代表として、あいさつ運動啓発ポスターの審査員をさせていただきました。子どもたちが一生懸命ポスターを描いてくれました。「あいさつをすると心が明るく、温かくなれるよ」と表現されているポスターが選ばれたように思います。

本日は、委員の皆様にはご協力の程よろしくお願いいたします。

(3) 条例、要綱の説明

(事務局)

資料に基づき事務局が説明

(4) 「あいさつ運動」啓発事業について

(5) 令和5年度「あいさつ運動」啓発事業について

(6) 令和6年度「あいさつ運動」啓発事業について

(事務局)

資料に基づき一括説明

(会長)

事務局から説明がありましたが、何か意見、質問、ご要望等ありますか。

(副会長)

私もあいさつ運動啓発ポスターの審査員をさせていただきましたが、良い作品が多く選ぶのにすごく悩みました。

ポスターは、小学校・中学校の夏休みの課題にされているのですか。子どもたちは進んで描いていますか。反響はどうですか。

(委員)

小学校では、夏休みの自由課題にしています。いろいろな課題がある中からそれぞれの学校でピックアップして一覧にし、子どもたちの意思やご家族の方と相談して決めてもらう形でしています。たくさんの課題があるので、各学校の生徒人数にもよりますが、だいたい5・6点ではないかと思います。

(委員)

中学校でも同様です。

(副会長)

篠山口駅でのあいさつ運動と、社会福祉協議会の募金活動が重なる日がありました。社会福祉協議会と市役所との連携があまりできていないように思います。同日にならないように事前に調整していただくことはできますか。

(事務局)

大きい行事であれば調整できると思いますが、募金となると完璧に調整するのが難しいかもしれません。社会福祉協議会の窓口が長寿福祉課になっているので、なるべく重ならないように調整します。

(会長)

委員の皆さん、どうでしょうか。

(委員)

バスを待っているときや、中学校の横を歩くときなどよくあいさつをしてくれています。あいさつ運動や声掛けのおかげで浸透してきていると思います。

出会った子どもたちに進んであいさつはするけれど、私たち委員は具体的に何をすればいいか疑問に思っています。

(副会長)

私は、朝の通学時間に合わせて立っています。

(委員)

10 ページの丹波篠山の教育抜粋のところに、「近所の人に会ったときは、あいさつをするという児童生徒の割合が 90%以上になること」とありますが、実際そうだなと思います。あいさつ運動の日に限らず、小学生も中学生も高校生も自分から進んであいさつをしてくれています。丹波篠山にあいさつが浸透してきていると感じています。

(委員)

朝の通学の時間帯に立っています。皆さん元気にあいさつをしてくれています。

(委員)

なかなかばったり街中で出会うこともなく、あいさつをする機会が少ないですが、出会ったときは皆さんよくあいさつをしてくれています。

(委員)

暮らしている中で、あいさつは当たり前だけどなかなか当たり前にはできないものだと思います。

子どもたちは、元気なあいさつをしてくれるので気持ちが良いです。

(委員)

学校では、1年間を振り返って評価をしますが、その項目の中に「あいさつ」を入れていきます。良くできているけれど、自己評価が低い子どもも多くいます。保護者の方からの評価は良くないことが多いです。実際に、我が子が地域でどのくらいあいさつをしているか、あまり知る機会がないからだと思います。

幼稚園や小さい頃から習慣の一つとして定着させていけるように、子どもたちに声をかけていければと思っています。

(委員)

コロナが明けて、会や研修などが開催されるようになり、あいさつをする機会が増えてありがたい事だなと思います。

(委員)

駐車場から歩いていると、子どもたちが「帰りました」とあいさつをしてくれ、私からすればよかったなと思うことがありました。

また、トライやるウィークでもしっかりとあいさつをしてくれていて、従業員が見習わなはいといけないなと話をしていました。

(会長)

市役所の職員さんはどうでしょうか。

(事務局)

課ごとに「あいさつリーダー」を置き、積極的にあいさつをしようと声掛けを行っています。また、月曜日の朝礼後、各フロアで声を出してあいさつの復唱をする等あいさつの意識付けはしていますが、「職員のあいさつができていない」と聞くこともあるので、まだまだ徹底できていないなと思います。意識を常に持つておかなければと思っています。

(会長)

令和6年度の計画であいさつ標語を募集し、懸垂幕を作成されるとのことですが、標柱も変えるのですか。

(事務局)

標柱は予定していません。懸垂幕は、新しい標語を使い追加で作成する形で、今の懸垂幕も使用する予定です。

(会長)

他に何かありますか。

特にないようですので、次に移ります。

(7) その他

(会長)

事務局から報告事項等がありましたらお願いします。

(事務局)

特にありません。

(8) 次回開催について

(事務局)

皆様の任期が令和6年9月7日までとなっています。委員の皆様には2年間又1年間お世話になりました。次回の開催は、令和6年9月頃を予定していますので、新たな委員さんにお世話になります。

(会長)

それでは他に意見等ないようですので、少し早いですが会を閉じたいと思います。

(9) 閉会 14:20

(副会長)

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。また何かとお世話になりますがよろしくお願ひします。気を付けてお帰りください。お疲れ様でした。